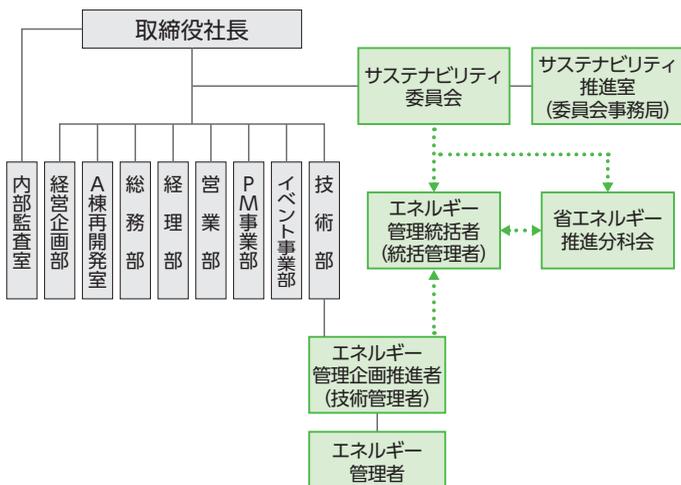


サステナビリティ推進体制の強化

サステナビリティの推進を経営の重要課題と捉え、その推進の強化を目的とし、代表取締役社長を委員長、常勤役員及び各部署長を委員として構成するサステナビリティ推進に関する事項の報告や審議を行うサステナビリティ委員会を本年4月1日より新設しました。

従来の省エネルギー推進委員会は省エネルギー推進分科会と改称し、同委員会の下部組織として引き続き活動します。

あわせて、総務部内にサステナビリティ推進室を設置し、同委員会の事務局としての運営及び親会社三菱地所(株)サステナビリティ推進部等と連携しながら、当社及び子会社のサステナビリティに関する取組みを牽引してまいります。



企業行動憲章

- 1 わたしたちは、誠実かつ公正透明な企業活動を行います
- 2 わたしたちは、安全・安心を提供します
- 3 わたしたちは、企業市民として社会との調和に努めます
- 4 わたしたちは、活力ある職場を実現します

バックナンバーをホームページにてご紹介しています。
QRコードからご覧いただけます。



株式会社東京流通センター
〒143-0006 東京都大田区平和島6-1-1
TEL:03-3767-2111 (代表)
FAX:03-3767-2053
<https://www.trc-inc.co.jp/>

2023年8月末 物流ビル新A棟竣工



明るさと落ち着きが共存する休憩室
利便性の良い1階南・北エントランス周辺に
1箇所ずつ配置

休憩室



屋上アメニティスペース



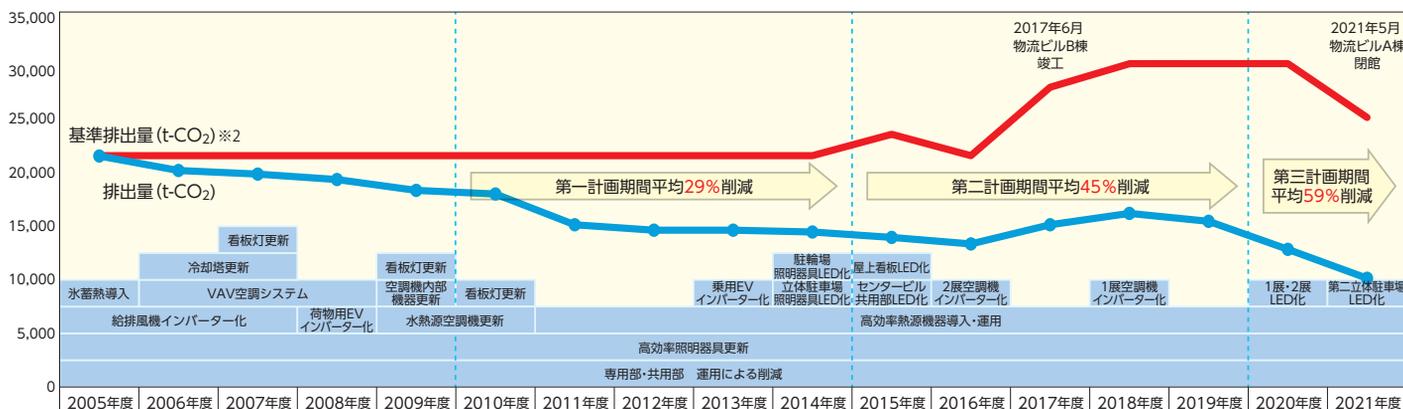
全てのワーカーのためのリフレッシュスペース

環境への配慮とともに建物利用者への安らぎと
心地よさを提供できるような1階を中心に緑を配置

壁面緑化



低炭素社会への取り組み



今年度取り組み実績

TRCは、東京都環境確保条例に基づく特定地球温暖化対策事業所※1として、既に終了した第一計画期間(2010～2014年度)のCO₂換算総排出量(テナント部含む)を年平均で基準排出量の92%以下に、第二計画期間(2015～2019年度)では83%以下に、現第三計画期間(2020～2024年度)には73%以下に削減することを義務付けられています。

過去17年間では、最新の各種省エネ機器の導入、及び更新を計画的に行い、併せて運用方法等の改善による温室効果ガス削減対策を鋭意行っています。

その結果、第一計画期間では基準排出量に対し平均29%の削減を達成。また、第二計画期間についても平均で45%の削減が達成できました。第三計画期間については、2021年度時点で59%の削減ができています。

TRCでは、引き続きテナント・協力会社の皆様とともに温室効果ガス削減対策に積極的に取り組んでまいります。

厨芥のリサイクル

構内テナントの飲食店舗及びテストキッチンから排出される厨芥(生ごみ)のうち、リサイクル可能な状態のものを食品飼料化工場へ持ち込めるよう食品廃棄物リサイクル会社と昨年10月に契約を締結し、スキームを確立しました。テナントへの啓発として、まずは子会社にて運営している飲食店舗に対し分別徹底協力を呼びかけ、2022年12月より分別徹底を開始しました。リサイクル率向上のため、順次他店舗へも協力を依頼してまいります。

※1【特定地球温暖化対策事業所】

3年度連続して、燃料、熱、電気の使用量が原油換算で年間合計1,500kL以上となった事業所。

※2【基準排出量変更について】

- ①第二計画期間(2015年度)より電気の換算係数が変更となり、基準排出量も併せて変更。
- ②2015・2016年度物流ビルB棟の閉館に伴い基準排出量の変更。
- ③2017年度以降は新物流ビルB棟の竣工に伴い基準排出量の変更。
- ④2021年度は物流ビルA棟の閉館に伴い基準排出量の変更を予定。

100%再生プラスチックのペットボトル(飲料水)の提供

来客時の飲料水として、ロイヤルパークホテルズが導入している「100%リサイクルの再生ペットボトルを使用したミネラルウォーター」を当社も導入しました。再生ペットボトルは、一般回収されたペットボトルを再生可能なものにリサイクルしたプラスチックを利用しており、ペットボトルの再利用循環を促進する環境にも配慮されたものとなっています。低炭素社会への取り組みとして、引き続き環境に配慮された製品を購入するよう、心掛けてまいります。



環境美化運動



新型コロナウイルス感染症の流行のため中断していた環境美化運動を、2023年1月より再開しました。東京都とも連携を取りながら、当社役職員が月に1度、施設周辺の清掃活動を実施しております。今後も社会貢献活動及び環境コミュニケーション活動の一環として取り組んでまいります。

安全・安心の提供

総合防災訓練の実施

大規模地震による災害が発生した想定でテナントの自衛消防隊を中心とした初動措置から避難までの一連の訓練及び放水体験等参加型の訓練を実施しました。コロナ禍により近年は実開催を見送っており3年ぶりの実開催となりましたが、多くのテナントに参加いただきました。



救急業務への適切功労で感謝状授与



構内の応急救護体制強化を目的に、突然心肺停止状態となった傷病者の付近に居合わせた人(バイスタンダー)による迅速な救命処置が重要として、当社社員及びテナントを対象に救命講習会を毎年開催しており、約9割が救命講習を修了し(当社社員)、来館者へ安全と安心を提供しています。その長年の取組みに対し、東京消防庁より消防総監感謝状が授与されました。

防災ガイドブック英語版公開

構内在勤者及び来館者を対象に、ご利用施設における防災等の概要を知っていただくと共に、万一災害に遭遇した場合には慌てず行動していただくことを目的として、作成した防災ガイドブックを当社HPに掲載しておりますが、外国人の方向けに英語版を新たに作成し公開しました。



活力ある職場作り

テナント実習生の就業体験受入れ

インターンシップ制度を導入したテナントのエネルギーシステムサービスジャパン(株)により、当社蓄電池設備を使用した実習生の就業体験を実施しました。実機での就業体験を通して、社会への理解と希望に繋がればとの思いや人材確保を目的としており、その取り組みに協力させていただきました。労働人口の減少により各企業では人材確保が課題となっております。今後も引き続きテナントと協同し、多種多様な人材の確保に貢献してまいります。



育児休業の取得

社員のワーク・ライフ・バランスを推進するために育児取得を奨励しています。2022年度の育児休業取得率は、男性社員も含め100%となり、また産休・育休後の復職率も100%となりました。2022年7月に若手社員向けとして、育児取得推進のための座談会を実施しました。今後も社員が仕事と育児を両立できるように育休の取得や産休育休後に復帰しやすい雇用環境の整備に努めてまいります。

人材育成制度

人的資本向上の取り組みとして、評価者を対象に、人事評価制度の重要性や、被評価者の成長につなげることを目的とする「評価者研修」を2022年9月に実施しました。

また、資格取得補助制度の整備や定期的な外部研修の案内等を通じて、社員の成長支援を継続しております。なお、人材育成の観点より社員に宅地建物取引士の取得を推奨しており、2023年3月時点で対象者の71.2%が合格しております。

新たな価値創造の場

物流テックコワーキング ショールーム 「TRC LODGE」

「TRC LODGE」は、中長期視点での「物流業界全体の課題解決・価値創造」を目指して、物流ソリューション出展企業とご来



場者間のビジネスマッチングの場を提供しております。

物流ソリューションのパネル・動画の常設展示に加え、2022年12月に物流ビルB棟において内覧会を実施するなど定期的なデモンストレーション体験会開催を通じてマッチングを促進してまいりました。引き続き物流施設のご利用者にソリューションを提供し、ハード・ソフト両面から物流業務効率化・高度化を支援してまいります。